

# 総務教育常任委員会資料

(平成30年5月21日)

## 【項目】

ページ

鳥取県中部地震復興本部チーム第1回会議の開催結果について

【中部地震復興本部事務局】・・・ 1

鳥取県中部地震復興本部事務局

# 鳥取県中部地震復興本部チーム第1回会議の開催結果について

平成30年5月21日  
中部地震復興本部事務局  
危機管理政策課

鳥取県中部地震からの復興と共助の仕組みによる安全・安心な定住環境の創出を図るため、とっとり元気づくり推進本部に設置した「鳥取県中部地震復興本部チーム」の第1回会議を開催しました。

## 1 日時

平成30年5月11日（金）午前10時から11時まで

## 2 場所

県庁第4応接室

## 3 出席者

- (1) チーム長：副知事
- (2) 関係部局：中部地震復興本部事務局、危機管理局、元気づくり総本部、地域振興部、福祉保健部、生活環境部、県土整備部、教育委員会
- (3) 関係機関：震災復興活動支援センター

## 4 概要

### (1) 震災後へのふるさとづくり支援の取組状況について

- ・中部地震に係る生活復興支援の実態調査実施率が全体の29%（対象世帯974世帯中、284世帯が実施済み）であることが報告され、実態調査を加速し、早急に終了させるよう取り組むことを確認した。
- ・三朝町では、5月から町及び県職員がチームを組み実態調査を進める予定であることが報告され、この取組を他市町にも働きかけていくことを確認した。
- ・倉吉市中心市街地における旧ナショナル会館跡地を活用した複合施設整備、倉吉市役所第2庁舎移転、鳥取中部復興祭の開催等、まちなか賑わい再生に向けた取組を報告した。

### (2) 支え愛マップづくりを核とした地域防災力強化の体制づくりに向けての今後の方向性について

- ・支え愛マップづくり取組地区数が、近年、減少傾向にあることから、日野ボランティア・ネットワークに加え、とっとり県民活動活性化センターの専門家による伴走支援を行うこと、地域福祉を担う市町村社会福祉協議会職員を中心にインストラクターを養成すること及び災害時の支え愛の核となる地域防災リーダーの育成などによって、支え愛マップづくり取組地区数を増やしていくことを確認した。
- ・支え愛マップづくりを推進することで、外国人、高齢者及び障がい者等の避難行動要支援者の支援体制を構築していくことを確認した。

### (3) 防災・避難所拠点の機能充実にに向けての今後の方向性について

- ・避難所運営指針及び福祉避難所運営指針を活用した訓練を実施し、実効性ある運営体制づくりを進めていくことを確認した。
- ・避難所として指定されている学校施設の環境整備（トイレ、通信機器等）、小さな拠点などへの防災・避難所拠点機能の付加等を通じ、地域防災力の強化に繋げていくことを確認した。